



MS 33

FM UHFワイヤレス・ギター・システム
トランスミッター-MTX33
レシーバー-MRG33

取扱説明書

お買いあげいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

1. 特長	3
2. 付属品	3
3. ご使用前に	
ご使用場所について	4
ご使用について	4
電源と交換電池について	4
複数のワイヤレスシステムを同一場所で同時に使用する場合について	5
ご注意	5
4. 主な仕様	
総合仕様	6
トランスミッター仕様	6
レシーバー仕様	7
チャンネル一覧表	7
5. 設置および接続	8
6. トランスミッターの各部の名称と機能	10
電池の交換方法	11
パッドの調節方法	11
7. レシーバーの各部の名称と機能	12
アンテナの接続方法	12
8. アフターサービス	14
9. 参考	
RCRチャンネルプラン一覧表	14
10. 寸法図	15

- 電波法で新たに設けられたワイヤレスシステム専用のUHF 320MHz帯を採用しました。ライブステージでも外来ノイズや混信の極めて少ない安定したオペレートができます。
- 業務用機器などと同じダイバーシティ受信方式を採用しました。レシーバーから半径20mから50mの広い範囲で、ドロップアウトが極めて少ない安定なオペレートができます。
- 好評を得ている**dbx**ノイズリダクションを採用しました。R.M.S.動作によりギター本来のアタックや音質を損なうことなく、広いダイナミックレンジが得られます。
- トーンスケルチを採用しました。トランスミッターON/OFF時の不快なノイズがでません。
- 無駄な機能を省いたギター/ベースギター用のハイコストパフォーマンスなワイヤレスシステムです。

開梱時に必ずご確認ください。

トランスミッター MTX33 (送信機)	1
レシーバー MRG33 (受信機)	1
アルカリ乾電池 MN1604 (トランスミッター用)	1
ACアダプター AC212R (レシーバー用)	1
アンテナ (レシーバー専用)	2
ドライバー (トランスミッターに収納)	1
保証書	1
取扱説明書	1

「dbx」は米国Carillon Electronics Corporationの登録商標です。

「DURACELL デュラセル」は米国Duracell Inc.の登録商標です。

「Panasonic パナソニック」は松下電器産業株式会社の登録商標です。

「RCR」は財団法人電波システム開発センターの略称です。

3 ご使用の前に

必ずお読みください。

ご使用場所について

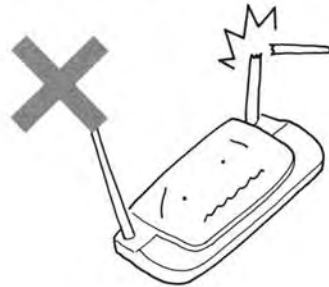
1. 本ワイヤレスシステムは日本国内専用のモデルです。外国で使用することはできません。
2. 熱の出るギターアンプなどの上に置かないでください。
3. 湿気やほこりが多い場所や、直射日光の当たる場所に置かないでください。
4. トランシーバーなどの無線設備の近くでご使用になりますと、混信を受ける場合があります。それらの設備から影響を受けない位置まで離してご使用ください。

ご使用について

1. 落したりぶつけないよう丁寧に扱ってください。
2. 水等で濡れた場合は電源を切って、乾いた布で拭き取ってください。
3. アンテナを折り曲げたり、手でつかんで持ち上げないでください。
4. 移動する場合はケーブル類を外してください。
5. 他社または弊社他製品と組み合わせた使用は保証されません。

電源と交換電池について

1. トランスミッターの交換電池は9ボルトのアルカリ乾電池を使用してください。
デュラセル(DURACELL)MNI604アルカリ乾電池またはパナソニック(Panasonic)6LR61Nアルカリ乾電池をお薦めします。
マンガン乾電池ですと使用時間が極めて短くなります。
2. レシーバーの電源は付属のACアダプター(AC212R)を接続してください。
ACアダプターはAC100ボルトの商用電源に接続してください。



複数のワイヤレスシステムを同一場所で同時に使用する場合について

1. 同じチャンネルのワイヤレスシステムはご使用できません。違うチャンネルのワイヤレスシステムをご使用ください。
2. 多数のワイヤレスシステムをご使用になる場合は800MHz帯B型ワイヤレスシステム(MAXON MS800シリーズ等)と併用してください。
3. 電波法に基づくRCRのチャンネルプランによりチャンネルを設定していますが電波という特質上、複数のワイヤレスシステムを使用した場合に使用していないチャンネルへの飛び込みや混信を起こす場合があります。

○使用していないチャンネルへの飛び込みや混信を防止するためチャンネル「C11」は受注生産となっています。

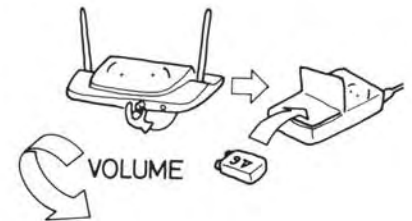
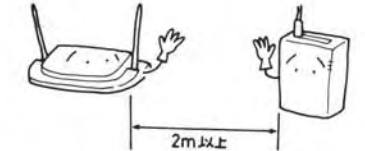
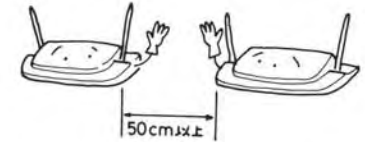
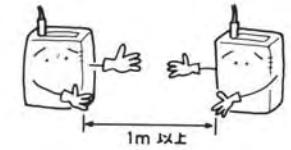
○使用していないチャンネルへの飛び込みや混信を防止するために以下のようにセッティングしてください。

- (1) トランスミッターとトランスミッターは1m以上離してください。
- (2) レシーバーとレシーバーは50cm以上離してください。
- (3) トランスミッターとレシーバーは2m以上離してください。

○使用していないチャンネルへの飛び込みや混信を防止するため電池交換などでトランスミッターの電源を切る場合はあらかじめ全てのレシーバーのボリュームを絞ってください。

ご注意

1. 本ワイヤレスは電波法に基づく免許や資格が一切不要の特定小電力無線局です。機器はあらかじめ工場出荷以前に技術基準適合証明を取得してあります。トランスミッターやアンテナの改造及び法に基づく表示を改変、消除すると法律に違反します。
2. 特殊受信機などによりワイヤレスの電波を盗聴される場合があります。



4 主な仕様

総合

電波型式	F3E
無線周波数帯	320MHz帯C型ラジオマイクの1波 (チャンネル一覧表参照)
環境条件	周囲温度: 0~50°C 相対湿度: 20~80% (結露しないこと)
周波数特性	50Hz~7KHz (± 3 dB)
コンパンド方式	dBxノイズリダクション
残留ノイズ	-93dBv以上 IHF-A
ひずみ率	2%以下 -10dBv/1KHz (± 8 KHz FM)
オペレーティングレンジ	20m~50m (見通し距離)

トランスミッター

送信出力	1mW (+20%、-50%以内)
発振方式	水晶制御方式
アンテナ	単一型 $\lambda/4$
連続使用時間	約8時間 (25°C・アルカリ乾電池) (間欠使用においては条件による)
周波数安定度	± 10 ppm以内
スプリアス	2.5 μ W以下
プリエンファシス	50 μ Sec.
電波法に基づく呼出名称の表示	本体内部に表示
電波法に基づく技適番号の表示	本体に表示
コントロール	電源スイッチ POWER ON/OFF ミュートスイッチ MUTE ON/OFF 入力レベル調整ボリューム +10dBv~-30dBv
インジケータ	電池減電圧表示LED (7V ± 0.2 V)
電池	9ボルト アルカリ乾電池1本 デュラセルMN1604または パナソニック6LR61N
重量	210g アルカリ乾電池を含む
寸法 (W×D×H)	65mm×110mm×22mm 突起物を含まず

レシーバー

受信方式	ダイバーシティー 水晶制御シングルスーパーヘテロダイン
受信感度	15dB μ @ S/N60dB
スケルチ感度	8dB μ ± 2 dB
受信選択度	± 40 KHz @ -60dB
アンテナ入力インピーダンス	75 Ω
アンテナ入力コネクタ	F型
アンテナ型式	$\lambda/4$ 単一型 2本
ディエンファシス	50 μ Sec.
オーディオ出力インピーダンス	5K Ω 以下
オーディオ出力レベル	-10dBv
オーディオ出力コネクタ	1/4インチ標準フォーンジャック
コントロール	オーディオ音量ボリューム
インジケータ	電源表示/受信表示兼用LED ダイバーシティーA/B表示LED
DC入力ジャック	専用ACアダプター-AC 212Rを接続 12V \approx 1.5W \oplus \ominus
電源	100V \approx 50/60Hz 6VA (専用ACアダプター-AC212R)
寸法 (W×D×H)	270mm×110mm×34mm 突起物を含まず
重量	本体330g (アンテナを含む) ACアダプター 230g OdB μ =1 μ Vrms OdBv=775mVrms OdBm=1mW

チャンネル一覧表

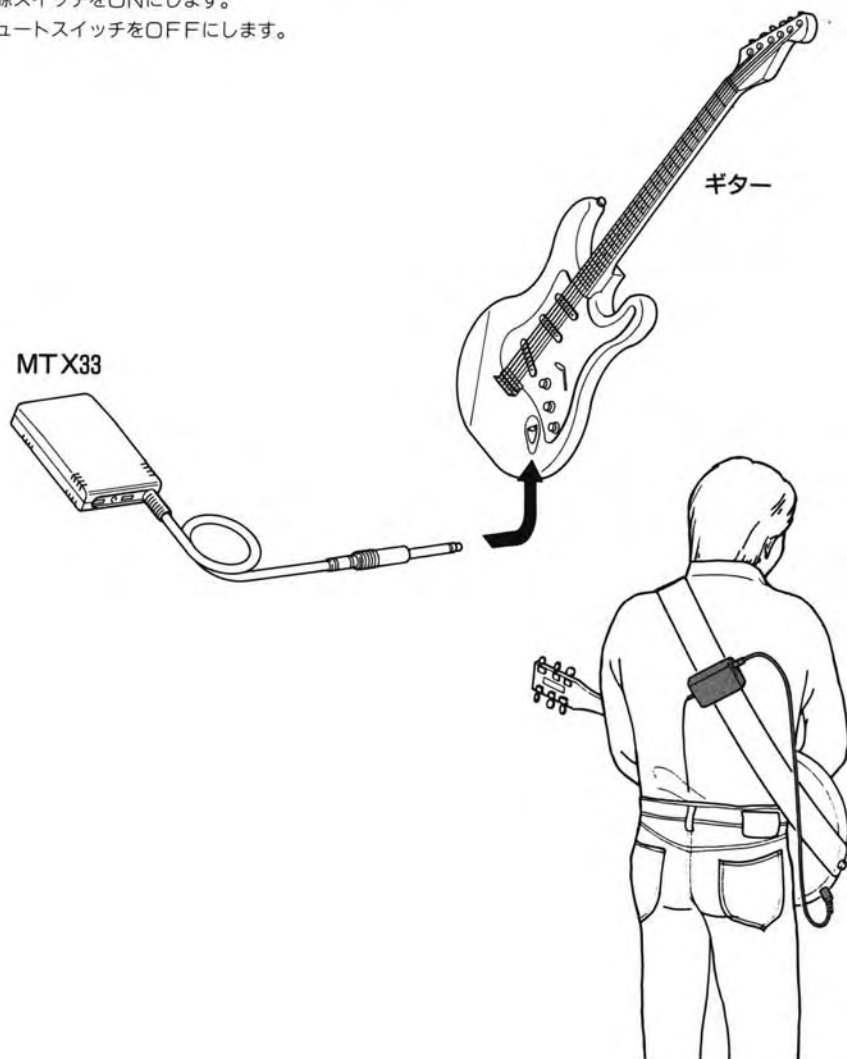
チャンネル呼称	カラー	周波数	備考
C11	茶色	322.050MHz	受注生産
C12	赤色	322.100MHz	
C13	橙色	322.250MHz	
C14	黄色	322.350MHz	

*外観および仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

5 設置および接続

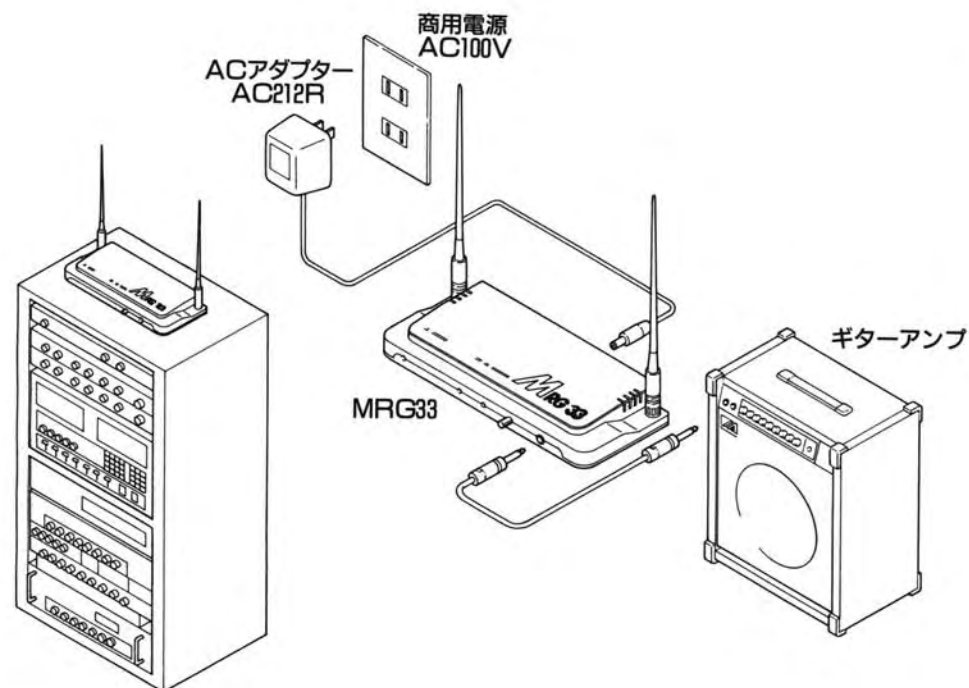
トランスミッター

1. 電源スイッチをOFFにします。
2. アルカリ乾電池を正しく入れます。
3. トランスミッターをギターストラップなどにしっかり固定します。
4. 入力ケーブルをギター/ベースギターの出力ジャックに接続します。
5. 電源スイッチをONにします。
6. ミュートスイッチをOFFにします。



レシーバー

1. アンテナ2本をしっかり接続します。
2. レシーバーをなるべく高い位置に設置します。
3. オーディオ出力ジャックとギターアンプ/ベースギターアンプの入力ジャックをシールドコードで接続します。
4. オーディオレベルボリュームを絞ります。
5. ACアダプターのDCプラグをDC INPUTに差し込みます。
6. ACアダプターを電源コンセントに差し込みます。
7. オーディオレベルボリュームを上げます。
8. ギターアンプ/ベースギターアンプの電源をONにして使用できるようにセットします。



6 トランスミッターの各部の名称と機能

①入力ケーブル

ギター／ベース・ギターなどの出力ジャックに接続します。

《ご注意》むりに引っ張ったり、折り曲げないでください。

②電池収納部 (OPEN)

9ボルト・アルカリ乾電池を収納します。付属のドライバーも収納します。

《ご注意》長時間使用されないときは電池を抜き取ってください。

③電源スイッチ (POWER ON/OFF)

トランスミッターの電源スイッチです。ONで電波が出ます。

《ご注意》電源スイッチをONにしてから音が始めるまで約3秒かかります。使用しないときは必ずOFFにしてください。

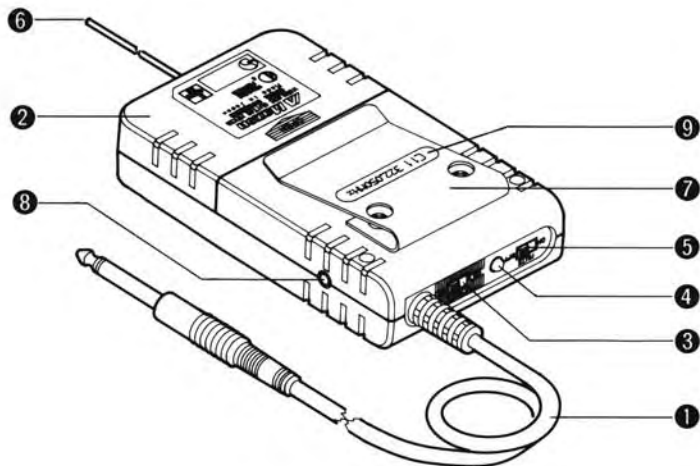
④電池残量表示LED

電池の交換時期を知らせます。電源スイッチをONにした瞬間に点灯しすぐに消えれば正常です。点灯し続けたときは電池が消耗していますので、新しいアルカリ乾電池と交換してください。

《ご注意》電池が完全に無くなってしまったか、電池が正しく入れられてない場合は点灯しません。

⑤ミュートスイッチ (MUTE ON/OFF)

普通に使用する場合はOFFにしてください。ONで電波を止めずにギターの音だけをカットします。ギターの音を一時的にカットするスタンバイなどに役立ちます。



⑥アンテナ

電波を放射するアンテナです。アンテナは丸めないでください。

《ご注意》アンテナは取りはずしできません、引っ張ったり回したりしないでください。

⑦クリップ

トランスミッターをギターストラップまたは衣服のポケットやベルトに引っかけ固定します。

《ご注意》むりに引き曲げないでください。

⑧入力レベル調節パッド

トランスミッターの入力レベルをギターなどの出力レベルに合わせる半固定アッテネータです。

《ご注意》調整には付属(電池収納部に収納)の専用ドライバーを使用してください。

⑨チャンネル/周波数表示

チャンネルと周波数を表示してあります。

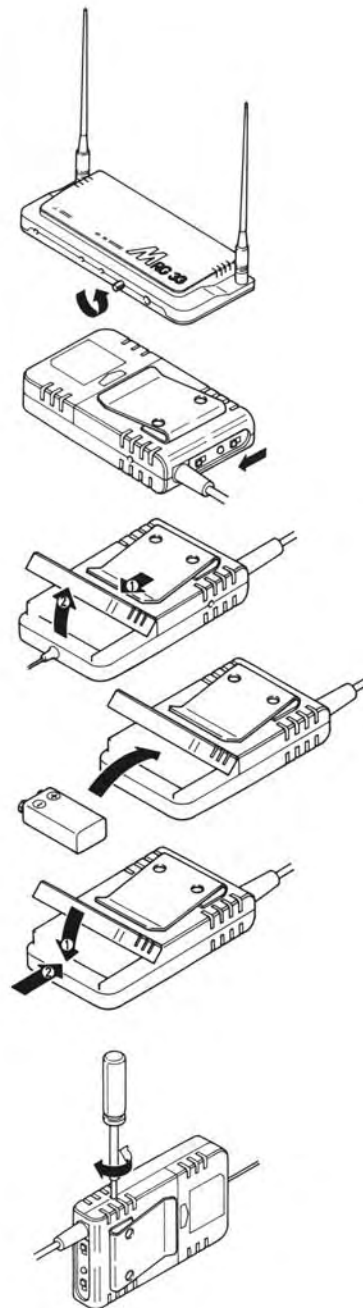
《ご注意》トランスミッターとレシーバーは同じチャンネル(周波数)でないと使用できません。

電池の交換方法

- レシーバーのボリュームを絞ってください。
- トランスミッターの電源スイッチを切ってください。
- 電池カバーの「OPEN」を押しながら、矢印の方向に軽くスライドします。
《ご注意》むりに引っ張ったり、折り曲げないでください。
- 電池カバーを矢印の方向に持ち上げます。
- 電池を交換します。
交換乾電池はデュラセルMN1604またはパナソニック6LR61Nをご使用ください。
《ご注意》表示に従い(+)(-)を正しく入れてください。
- 電池カバーを矢印の方向に戻します。
- 電池カバーを矢印の方向にスライドします。
《ご注意》電池が飛び出さないように、確実にロックしてください。

パッドの調節方法

- トランスミッター、レシーバー、ギター等とギターアンプ等をそれぞれセットして、ワイヤレスシステムを使用できる状態にします。
- ギター等を弾き音量が最大のときに音が歪まないようにパッドを調節します。
- パッドは右に回すほど音量が大きくなります。



7 レシーバーの各部の名称と機能

①電源表示/受信表示兼用LED (POWER)

電源がONで点灯します。電波を受信すると更に明るく光ります。

《ご注意》トランスミッターの電源スイッチがOFFのときに、明るく点灯している場合は既に同一チャンネルのワイヤレスシステムが近くで使用されているか、混信を受けています。

②ダイバシティーA/B表示LED (A B)

ダイバシティーA/Bのどちらのチャンネルで受信しているかを点灯して表示します。

③オーディオレベルボリューム (VOLUME)

レシーバーから出力するギターの音の大きさを調節するボリュームです。右方向に回すほど音量が増加します。

④オーディオ出力ジャック (OUTPUT)

ギター音の出力ジャックです。ギターアンプの入力ジャックに接続します。市販のシールドコードで接続してください。

⑤アンテナ入力コネクター

レシーバーのアンテナ端子です。付属の専用アンテナを接続してください。

《ご注意》アンテナはむりに引っ張ったり、折り曲げないでください。

⑥DC入力ジャック (DC INPUT)

付属の専用ACアダプターを接続するDC入力端子です。ACアダプターのプラグが抜けるのを防止するためコードをフックに引っかけてご使用ください。

《ご注意》ACアダプターはAC212Rを接続してください。

⑦チャンネル/周波数表示

チャンネルと周波数を表示してあります。

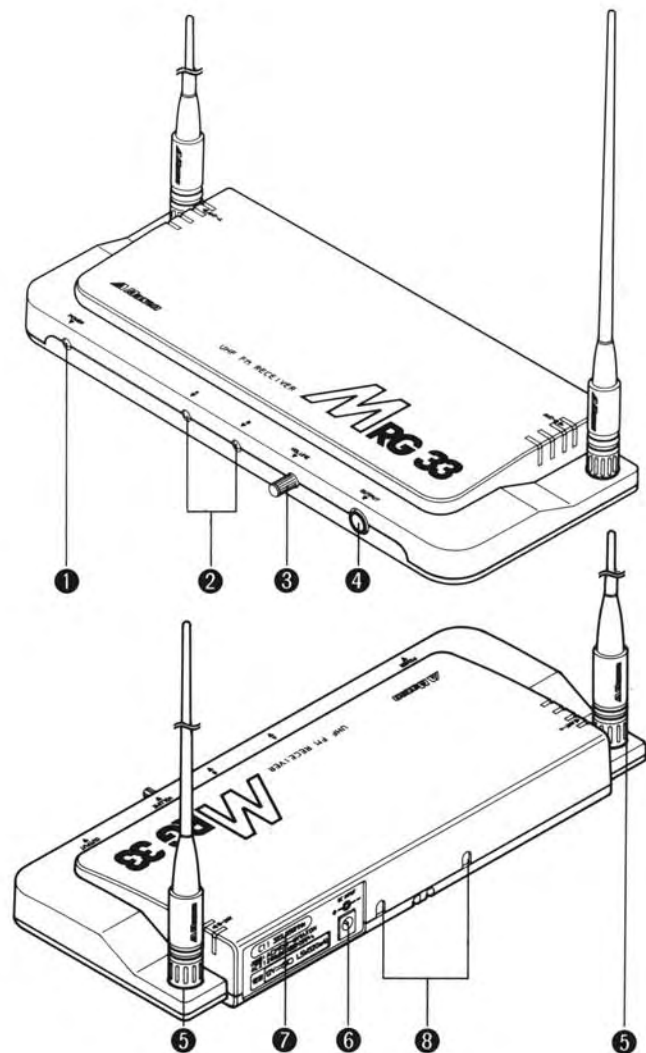
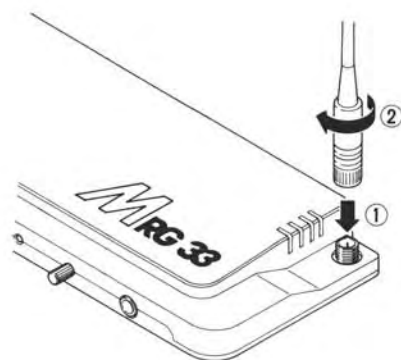
《ご注意》トランスミッターとレシーバーは同じチャンネル(周波数)でないと使用できません。

⑧この孔は工場出荷時の調整用です。

《ご注意》手を触れないでください。

アンテナの接続方法

1. アンテナをコネクターに差込みます。
2. アンテナの根本を右方向に回し固定します。



8 アフターサービス

1. 保証書について

保証書は別に添付してあります。

保証書は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ、内容を良くお読みの後大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 保証期間中に修理を依頼される時

保証書の規定に従って、当社アフターサービス部門が修理をさせていただきます。恐れいりますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または下記アフターサービス部門までご持参下さい。

3. 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または上記アフターサービス部門までご依頼ください。修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または上記アフターサービス部門にお問い合わせください。

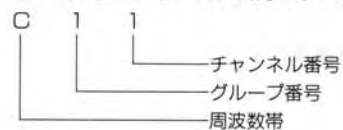
9 参考

RCAチャンネルプラン一覧表

グループ/チャンネル	カラー	周波数 (MHz)
C11	茶色	322.050
C12	赤色	322.100
C13	橙色	322.250
C14	黄色	322.350
C21	茶色	322.075
C22	赤色	322.125
C23	橙色	322.275
C24	黄色	322.375
C31	茶色	322.025
C32	赤色	322.150
C33	橙色	322.325
C34	黄色	322.400
C41	茶色	322.300

チャンネル呼称について

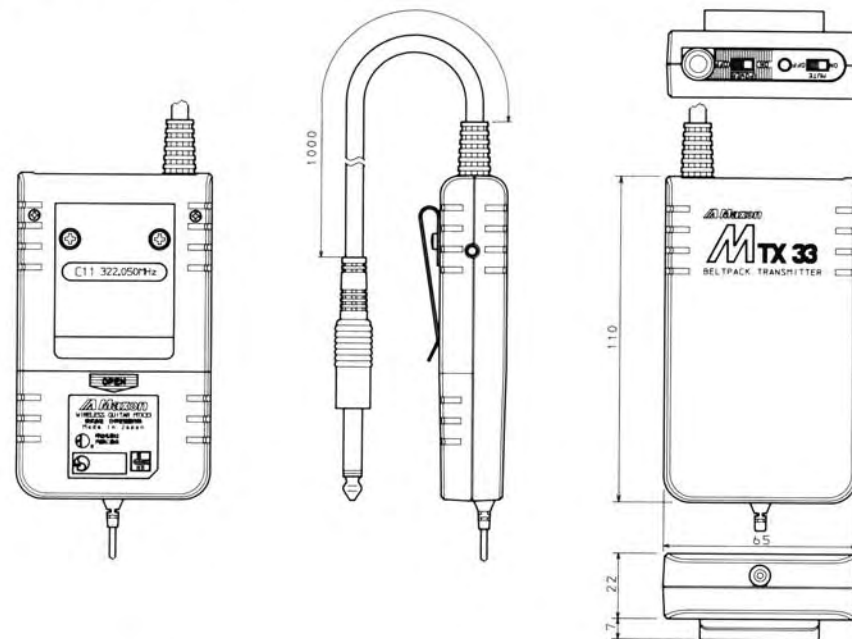
周波数帯、グループ番号、チャンネル番号の3つの記号を「チャンネル呼称」と呼びます。



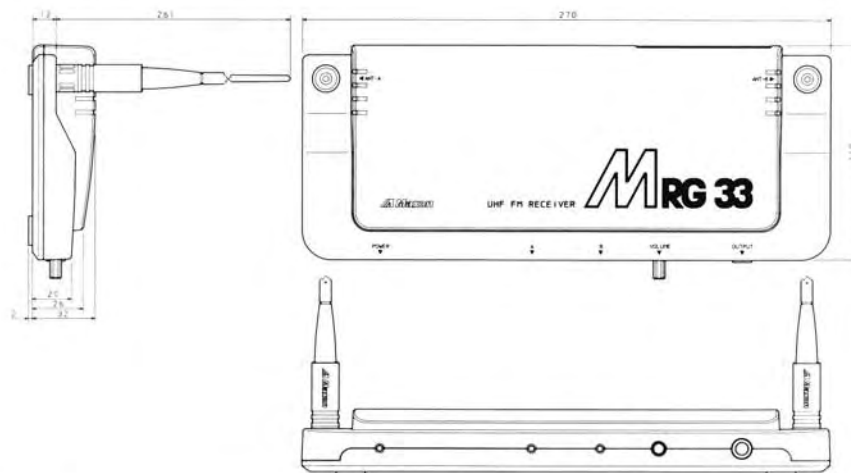
同一場所での同時使用は、グループ番号が同じトランスミッターに限って、最大4チャンネルまで可能です。

10 寸法図

トランスミッター MTX33



レシーバー MRG33



*寸法はmmです。